



2022年12月15日

各 位

会 社 名 アジア航測株式会社
代表者名 代表取締役社長 畠 山 仁
(コード：9233 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役経営本部長 中 島 達也
(TEL. 044-969-7230)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年11月12日に、スタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画を提出し、その内容について開示しております。

2022年9月末時点における計画の進捗状況等について、下記のとおりご報告いたします。

記

○当社の上場維持基準への適合状況の推移及び計画期間

当社の2022年9月末時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況はその推移を含め、以下のとおりとなっており、流通株式比率について基準を充たしておりません。当社は、下表のとおり、流通株式比率に関して2024年9月末までに上場維持基準を充たすために、引き続き取組を進めてまいります。

		株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率
当社の適合 状況及び その推移	2021年6月 末時点 *1	3,181人	39,445単位	33億円	21.1%
	2021年9月 末時点 *2	3,999人	39,394単位	38億円	21.1%
	2022年9月 末時点 *1	4,669人	43,903単位	35億円	23.5%
上場維持基準		400人以上	2,000単位以上	10億円以上	25%以上
当初の計画に記載した 計画期間		—	—	—	2024年9月末

*1. 東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

*2. 当社が2021年9月末時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに試算を行ったものです。

なお、当社の試算では、2022年9月末時点において、上記流通株式比率の他、事業法人が所有する株式のうち、当該事業法人の有価証券報告書記載内容から純投資目的と判断する株式の持株比率が0.76%あります。

○上場維持基準の適合に向けた取組の実施状況及び評価（2021年11月～2022年9月）

当社は、流通株式比率向上に対し、一部の株主様の株式売却により流通する株式を増加させるとともに、IR活動の強化により、当社株式の流動性を高めていくことを基本方針とし、一部の事業法人の株主様に対して市場での当社株式売却を要請し、ご理解、実行いただく一方で、当社ホームページ等での積極的な情報開示や統合報告書の発行、個人投資家向けIRフェアへの出展等のIR活動強化を図ってまいりました。

その結果、IR活動による一定の効果もあったものと認識しており、株主数の増加と共に流通株式比率の改善が見られましたが、上場維持基準を充たすまでには至りませんでした。

○これまでの状況を踏まえた今後の課題と取組内容

当社は、引き続き企業価値の向上を図り、株価の上昇と株式流動性を高めることが上場維持基準適合への課題であると認識しております。

そのため、中期経営計画の達成はもとより、引き続き投資家の方々への当社の認知度向上や今後の成長性に関する理解促進のためのIR活動に一層注力しつつ、一部の事業法人等の株主に対し、流通株式比率改善に向けた働きかけにも取組んでまいります。

以上